

入試に関するお問い合わせ

入試に関するお問い合わせは、以下の各出願校までお寄せください。

東京校 mba-tokyo@globis.ac.jp	〒102-0084 東京都千代田区二番町5-1 住友不動産麹町ビル グロービス経営大学院 アドミッションオフィス ● 地下鉄有楽町線「麹町」駅 5番出口／徒歩1分 ● 地下鉄半蔵門線「半蔵門」駅 5番出口／徒歩10分 ● JR・地下鉄丸ノ内線「四ツ谷」駅／徒歩10分 ● JR・都営地下鉄新宿線「市ヶ谷」駅／徒歩10分
オンライン校 mba-online@globis.ac.jp	
大阪校 mba-osaka@globis.ac.jp	〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原1-1-1 新大阪阪急ビル4F グロービス経営大学院 アドミッションオフィス ● JR新幹線「新大阪」駅 中央改札を出てすぐ右手『北口』が当ビル直結 ● JR在来線「新大阪」駅 東改札口（東口ではございません）／徒歩3分 ● 地下鉄御堂筋線「新大阪」駅 1番出口（当ビル直結）／徒歩1分
名古屋校 mba-nagoya@globis.ac.jp	〒450-6627 愛知県名古屋市中村区名駅1-1-3 JRゲートタワー 27F グロービス経営大学院 アドミッションオフィス ● JR・市営地下鉄（東山線・桜通線）・名鉄・近鉄「名古屋」駅／桜通口方面直結
福岡校 mba-fukuoka@globis.ac.jp	〒812-0012 福岡県福岡市博多区博多駅中央街8-1 JRJP博多ビル4F グロービス経営大学院 アドミッションオフィス ● JR・地下鉄空港線「博多」駅 博多口／徒歩3分

各キャンパス受付時間：火曜～金曜 11:00～18:00 土曜 11:00～17:00（日・月・祝休）
※お問い合わせは「メール」またはWebサイトの「お問い合わせフォーム」よりお願いします。

グロービス経営大学院

テクノバートMBAプログラム（日本語）
エグゼクティブMBAプログラム（日本語）

学生募集要項

2026年度（2025年度実施）

教育理念

グロービスは、日本及び世界のビジネスリーダーたる「創造と変革の志士」を輩出するビジネス・スクールとして存在し、次の3つの場を提供する。

- 理論と実践を融合した能力開発の場
- 生涯にわたる人的ネットワーク構築の場
- 自らの志と生き方(キャリア)を見つける場

グロービスは、数多くの志士を輩出し、日本そして世界に「創造と変革」のダイナミズムを生み出し、社会全体の成長に寄与することを使命とする。

ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）

本学は、日本及び世界の「創造と変革」を担う志高き「リーダー」（創造と変革の志士）を育成することをミッションとしています。このミッションの実現を意図して編成されたカリキュラムを通じ、創造と変革の志士に必要な以下の能力・素養を身につけたと認定された学生に対し、経営学修士（専門職）の学位資格を与えるものです。

〈能力開発〉

- 経営の定石：様々なビジネスや経営に必要な基本概念・理論・フレームワークを理解し、実務で活用することができる。また、必要に応じてそれらに関する知識を自ら更新することができる。
- 考える力：状況を適切に認識し、課題の本質を見極めることができる。そして、論理的に分析・思考し、最善の解を見つけることができる。
- 人間関係構築力（リーダーシップ）：ビジョンを構想し、伝えたい内容を効果的にコミュニケーションして人を巻き込み、やる気にさせて人を引っ張ることができる。

〈志〉

「志」および「志醸成サイクル」を理解し、志醸成のサイクルを自律的に回すことができる。また、「自分が決めた自分の志(小志)」を醸成している。

なお、本学の学生には、課外活動等も通じて人的ネットワークの重要性やそのつくり方を理解し、実際に構築・活用する能力（「ネットワーキング・レベル」）向上に向けて活動することも期待されています。

カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）

本学は、日本及び世界の「創造と変革」を担う志高き「リーダー」（創造と変革の志士）を育成することをミッションとしています。そのためカリキュラムは、激変するビジネス環境下で戦略を立案実行し、成果を出すリーダーに必要な能力を鍛えることを企図しています。

〈構成〉

各科目を基本・応用・展開の3つのレベルに分け、基本及び応用科目で基本的な知識や能力を修得した上で、展開科目においてそれら全ての学びを活用して難度の高い経営課題や最新の課題に対して取り組む科目編成（教育課程）としています。

基本及び応用科目では、6つの領域に亘って科目を配置しています。「人事組織」「マーケティング・戦略」「会計・財務」の3領域は、世界のMBAプログラムの共通領域であり、経営資源の3要素であるヒト・モノ・カネに関する能力を体系的に修得します。それに加え「思考」「志」「テクノバート」の3つの領域を設けています。リーダーにとって、特に困難な局面の意思決定においては、自分の価値観や信念が重要となるためです。そして、テクノロジーが急速に発展し、ビジネスモデルや組織のあり方が大きく変化する時代において、テクノロジーの知見が必要となるからです。

展開科目では、経営において最も難しい、ゼロから何かを生み出していく「創造」と、既存のものをさらに進化・成長させていく「変革」にフォーカスした科目群を配置しています。加えて、グローバルで活躍できるリーダー育成のために、「Japan/Asia/Global」という領域を設けています。

このように、日本及び世界で活躍するリーダーの輩出という目的に資するカリキュラム構成としています。

〈実施方法〉

知識の修得に留まらず、実践して成果をあげる能力を鍛えるため、ディスカッション中心の授業を行います。主たる学習方法にケースメソッドを採用し、学生が自らの頭で考え、議論を繰り返すことで、深く考え抜く力と実践力を鍛えます。

また、社会人の学び方の様々なニーズに応えるべく、1年制（フルタイム）と2年制（パートタイム）の教育課程を提供しています。

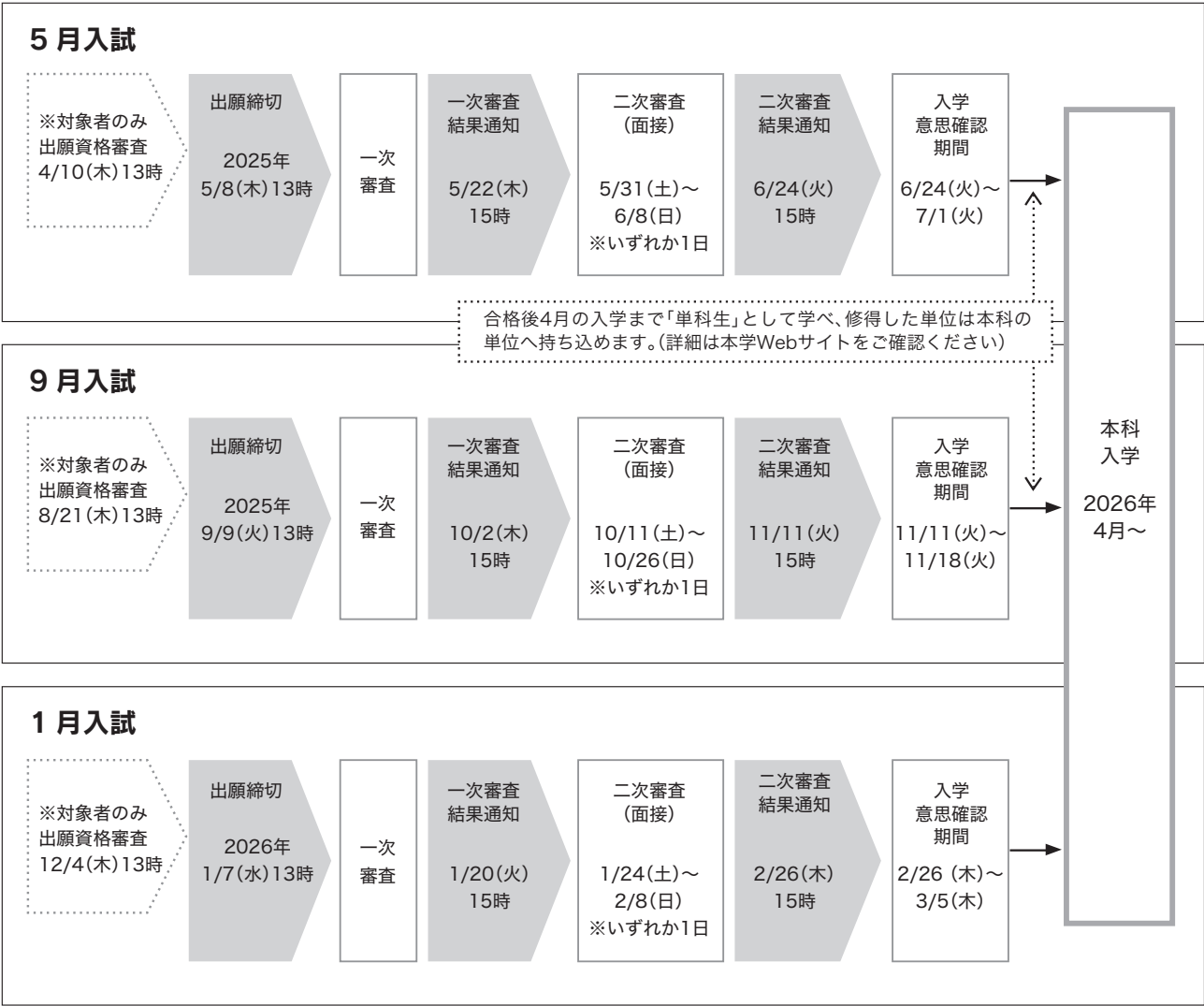
※「1年制（フルタイム）」は英語プログラムをみの提供です。「2年制（パートタイム）」は日本語・英語プログラムで提供しています。

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

本学は、日本及び世界の「創造と変革」を担う志高き「リーダー」（創造と変革の志士）を育成することをミッションとしています。このミッションを実現するために、将来リーダーとして幅広い活躍が期待できる資質、そして多様な経験を持つ学友との切磋琢磨を通じて自らの志を高める意欲、この二つを備えた学生を求めています。具体的には、実務において必要となる論理思考力、実行力、および対人関係力といった「スキル(能力)」と、自らの人生において何を成し遂げたいのか、社会にどのような創造と変革をもたらしたいのかという「ウィル(志)」を重視しています。また、学友及び教職員と協働して良き学びの場を作っていく姿勢を期待しています。

グロービス経営大学院 2026年度入学試験について

2026年度4月入学のための入試を年3回実施しています（同一年度に複数回出願できません）。アドミッション・ポリシーに沿って、本学で学んでいただく水準に達しているかを書類審査と面接で厳正に評価します。



概要・募集プログラム

■ グロービス経営大学院大学 経営研究科 経営専攻（2026年度合計）

プログラム名	キャンパス	授与学位	募集人数	入学時期
テクノバート MBAプログラム(日本語)	東京校・大阪校・名古屋校・ 福岡校・オンライン校	経営学修士(専門職)／ Master of Business Administration	計940名	4月
エグゼクティブ MBAプログラム(日本語)				

- 英語プログラム(パートタイム／フルタイム)を含む、経営専攻全体の入学定員は1,080名。英語プログラム(パートタイム／フルタイム)への出願は、別途募集要項をご確認ください。
- 仙台校・水戸校・横浜校の方は、上記いずれかのキャンパスを選択して出願してください。

出願資格

【テクノベート MBA プログラム（日本語）】

入学時点において 20 代・30 代の方で、【両プログラム共通】の要件を満たしている方（※）

【エグゼクティブ MBA プログラム（日本語）】

入学時点において 40 歳以上の方で、【両プログラム共通】の要件を満たしている方（※）

※出願資格に該当しないプログラムを志望する場合は、出願書類の「プログラム志望理由」にその理由を 400 文字程度で記載すること。

【両プログラム共通】

入学時点において企業・官公庁等における原則 2 年以上の社会人経験（フルタイム勤務相当）を有し、以下いずれかに該当する方とします。

- 1 大学を卒業した方
- 2 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された方
- 3 外国において学校教育における 16 年以上の課程を修了した方
- 4 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の 16 年以上の課程を修了した方
- 5 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した方
- 6 外国の大学等において、修業年限が 3 年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された方
- 7 指定された専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧）を修了した方（「高度専門士」等の称号を付与された方）
- 8 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）
- 9 本学において、個別の出願資格審査により認められ、22 歳に達した方

- 日本国籍を有しない方の場合
本プログラム（単科生制度含む）において、在留資格の取得・更新、VISA 申請のサポートを本学ではおこないません。
入学後、日本国へ滞在可能な在留資格については、ご自身でお手続きください。
日本語に習熟し、学習に困難をきたさないことを条件とし、以下のいずれかに該当する方。
 - ・日本語を母国語とする
 - ・一貫して日本語で教育が施される大学 / 大学院を卒業
 - ・日本語試験（日本語検定試験 1 級、日本語能力試験 N1）相当の日本語力のある方※試験についてはあくまで水準感の例示であり、日本語力は自己診断とします。
- 上記 出願資格 9 による出願希望の方は、事前に資格審査を行います。
該当する方は、下記要領を確認のうえ、出願システムをご利用し応募締切日時までに応募を行ってください。
グロービス経営大学院 出願資格・出願資格審査 >> <https://mba.globis.ac.jp/admissions/>

出願資格9「出願資格審査」について(対象者のみ)

【両プログラム共通】の出願資格を満たしていない方で、出願を希望される場合は、出願に先立ち書類による「出願資格審査」を行います。出願資格審査では、これまでの学歴、職歴、保有する資格、業績、学会・協会・社会・研究等における活動などをもとに、出願資格同等の学力、経験を有しているかを総合的に判断いたします。

※応募内容および審査結果の有効期限は当年度限りとなり、翌年度に出願される場合は改めての応募が必要です。

対象	● 学士以上の学位を有さない方 （大学を卒業見込で、出願時点において大学在学中の方も含む） ●または入学時点で 社会人経験（フルタイム勤務相当）2 年未満の方 なお、社会人経験のない学生の方の出願は受け付けておりません。 ※一部の職種（本学の規定するテクノベート領域に関わる職種、例えば、デジタルエンジニア、デザイナー等）においては、パートタイムでの就業も考慮しますので、正社員でない職歴も詳しく記載してください。
審査内容	書類審査 ●志願者基本情報・職歴・学歴を出願システムから入力（職歴は詳細に記載のこと）。 ●最終学歴の卒業証明書・成績証明書を出願システムからアップロード（退学証明書や在籍証明書は無効）。 ※成績証明書が出身校事情にて発行できない場合はその旨の証明書（保存期限経過証明書等）を代わりにアップロードしてください。
費用	無料
応募締切日時	両プログラム全キャンパス（東京・大阪・名古屋・福岡・オンライン）共通 5 月入試：～ 4 月 10 日（木）13 時 9 月入試：～ 8 月 21 日（木）13 時 1 月入試：～ 12 月 4 日（木）13 時 ※各入試の出願資格審査応募締切後に、翌入試の審査応募受付開始となります。 ※前年度入試に出願した方は、4 月 1 日（火）から審査応募受付開始となります。
審査結果通知日	5 月入試： 4 月 17 日（木）15 時 9 月入試： 8 月 28 日（木）15 時 1 月入試：12 月 11 日（木）15 時

選考日程 ※両プログラム共通

一次審査で合格となった場合、二次審査実施日時を出願システム上に掲載いたします。

二次審査（面接）は当校指定の日時で、オンラインにて実施します。出願後の変更は受け付けできません。

	出願締切日	一次審査 可否発表日	二次審査		入学意思 確認期間
			面接日（いずれか1日程で実施）	可否発表日	
5 月入試	2025 年 5/8(木)13 時 ※出願資格審査締切 4/10(木)13 時	5/22(木) 15 時	5/31(土)、 6/1(日)、7(土)、8(日)	6/24(火) 15 時	6/24(火)～ 7/1(火)
9 月入試	2025 年 9/9(火)13 時 ※出願資格審査締切 8/21(木)13 時	10/2(木) 15 時	10/11(土)、12(日)、13(月・祝)、 18(土)、19(日)、25(土)、26(日)	11/11(火) 15 時	11/11(火)～ 11/18(火)
1 月入試	2026 年 1/7(水)13 時 ※出願資格審査締切 2025 年12/4(木)13 時	1/20(火) 15 時	1/24(土)、25(日)、31(土)、 2/1(日)、7(土)、8(日)	2/26(木) 15 時	2/26(木)～ 3/5(木)

- 各入試の出願締切後に、翌入試の出願受付となります。前年度入試に出願した方は、4 月 1 日（火）から出願受付となります。
- 自然災害や不測の事態により、所定の日程通りに入学試験等を実施することが困難であると本学が判断した場合、試験時間の繰り下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、このことに伴う受験者の個人的損害について本学は責任を負いません。これらの対応措置を講じる場合は本学 Web サイト (<https://mba.globis.ac.jp/>) に掲載します。

選抜方法 ※両プログラム共通

入学者の選考は書類による一次審査を通過された後、二次審査（面接）実施のうえ、総合的に判定します。なお、二次審査においてはすべてオンラインで実施します。

一次審査: 入学志願者基本情報、職歴、学歴、課題エッセイ及びその他の提出書類による審査を行います。

二次審査: 面接（オンラインで実施）

実施日時は一次審査合格通知時に出願システム上に掲載します。

- 適正かつ公平公正な試験実施のため、Zoom の録画録音機能を用いて面接の様子を録画します。録画した映像や音声は試験実施・可否判定以外の目的では一切使用いたしません。なお志願者による録画・録音等の試験内容を記録する行為は禁止します。
- 最終の可否判断に際しては、面接結果に加えて書類等の情報をもとに総合的に判断いたします。
- 一連の審査プロセスにおいて虚偽・不正があった場合には、審査プロセスの中止、ならびに審査結果（合格及び入学許可）の取り消しを行うことがあります。

出願書類 ※両プログラム共通

出願書類はすべて出願システムより入力・アップロードしてください。

出願締切日 13 時厳守です。

■ 全員提出

書類等	提出方法	摘 要
入学志願者 基本情報、 職歴、学歴	出願システムから入力	必要項目を入力。
課題エッセイ	出願システムから入力	Q1～Q2の各テーマについてそれぞれ1000～1600文字程度を目安にお書きください。 Q3は必要に応じてお書きください。
写真 (250KB以上 5MB以下)	出願システムから アップロード	正面上半身無帽、背景なし、出願前3ヶ月以内に単身で撮影したもの。
卒業証明書 成績証明書 (各1通)	出願システムから アップロード 原本についてはお手元 で保管ください。場合 によって提出を求める 可能性があります。	・出身大学(学部)長が作成したものをアップロードしてください。 アップロード可能なファイル形式:jpg/pdf ・修士課程又は博士課程を修了した方の、大学院の修了証明書・成績証明書の提出は「任意」とし、参考扱いで受領します。学士(学部)の提出は必須です。 ・大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された方は、学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書及び成績証明書等の学位取得に係る証明書すべてを提出してください。 ・指定された専修学校の専門課程を修了し「高度専門士」等の称号を付与された方は、指定された専修学校の専門課程修了証明書及び成績証明書を提出してください。 ・本学において個別の出願資格審査に認められた方は、最終学歴のものを提出してください。 ・外国の大学を卒業した方で、卒業証明書もしくは成績証明書に学位の記載がない場合は学位取得証明書もあわせて提出してください(どちらか一方に記載がある場合は不要です)。
出願料 36,000円	【原則】 出願システムから クレジットカード決済	出願システム内から、クレジットカードで支払い手続きをしてください。
	銀行振込の場合 振込領収書コピーを 出願システムから アップロード	下記口座へ「電信」扱いで振込のうえ、出願時に振込領収書を添付してください。 銀 行 名：三井住友銀行 支 店 名：麹町支店 口座番号：普通預金8976774 受取人名：ガク)グロービスケイエイダイガクイン ※振込手数料は入学志願者負担。 ※ATM利用明細のコピー、ネットバンキングの振込記録のコピーのアップロードでも受付可。

■ 該当者のみ提出

書類等		提出方法	摘 要
プログラム志望理由		出願システムから 入力	志望するプログラムが出願資格の年齢に該当しない場合は、 出願書類の「プログラム志望理由」にその理由を400文字程度で 記載し、提出してください。
奨学金応募	MBA進学奨学金 (本科)	出願システムから アップロード	10ページで詳細を確認のうえ、年収に関する証明書類を提出してください。
	プロスポーツ選手・ ネクストキャリア 支援MBA奨学金	出願システムから アップロード	該当項目に記入し、プロスポーツ選手である証明書類をアップ ロードしてください。
タイ・シンガポールの成績証明書		出願システムから ・「ファイルエクステン ジ」にアップロード のうえ ・「連絡事項欄」にアップ ロード済の旨を記載	タイ・シンガポールGMSもしくはグロービス経営大学院で受講 経験のある方は、成績証明書を現地事務局から入手のうえ アップロードしてください。

※奨学金に応募する際は、必ず「グロービス経営大学院 奨学金・教育ローン」(<https://mba.globis.ac.jp/admissions/entry/scholarship.html>)を確認のうえ、必要な手続きを行ってください。提出書類、手続きの内容に不足がある場合は不受理とみなします。なお奨学金への応募は出願時の受け付けのみとなります。

❗ 出願手続き時の注意事項

出願システムへの入力

- 出願後の記載内容の変更は認められません。
- 不備のある出願は受け付けられません。また、出願内容に虚偽の記載があった場合、合格及び入学許可の取り消しを行うことがあります。
- 同一の入学年度を対象とする入試において、再応募、ならびに本学の他プログラムへの併願はできません。

提出書類・出願料

- いずれも同一年度内に限り有効です。年度をまたいで再応募する場合は持ち越してできません。
- 提出された書類・出願料は、いかなる理由があっても返還できません。

出身校の卒業証明書・成績証明書

- 大学のものをご提出ください(出願資格審査対象者は大学以前のものを提出)。
- 日本語または英語で作成されたものに限りです。
- 英語以外の外国語で作成された書類には、必ず日本語訳を添付してください。
- 旧姓(名)のものを使用しても構いませんが、「(旧姓) から(新姓) になった」などのように姓(名)の変更があった場合は、その旨を証明書の余白に記載してください。

二次審査(面接)

- 当校指定の日時で実施します。仕事等で都合のつかない日時がある場合は出願システムの「STEP3 連絡事項(面接日程)」で指定してください。
- 出願受付後は、二次審査の日時指定や日程変更の要望には応じられません。
- 二次審査はオンラインで実施いたします。当日の来校は不要です。
- 障がいのある方で、特別な配慮を必要とする方は、出願前に申し出てください。

課題エッセイ ※両プログラム共通

以下の **Q1**、**Q2** の各テーマにつきそれぞれ 1000 ～ 1600 文字を目安にお書きください。回答は出願システムから、各問該当箇所に記載し、保存してください。**Q3** は必要に応じてお書きください(文字数の目安はありません)。

Q1: これまでにあなたが最も情熱を持って頑張ったと評価できる仕事(または活動)について、

- ・仕事(または活動)の具体的内容
- ・あなたの役割、一緒に取り組んだメンバー(人数・関係性)
- ・取り組む上で行った自分ならではの工夫
- ・その経験から学んだこと、今に活かしていること(具体的スキル・考え方・価値観等)

など、わかりやすく記載してください。

※仕事上で該当する経験がなければ、学生時代や仕事以外の社会活動の経験でも構いません。

※複数ある場合は、直近の事例をお書きください。

Q2: あなたがビジネスパーソンとして社会に対して実現したいこと(志)を教えてください。

- ・その実現のために、現状では不足しているもの、これから習得したいと思うもの
 - ・そのような志やキャリアプランを持つようになった背景や理由(影響を受けた経験、出会った人物、著作物など)
 - ・MBA を取得する(もしくはグロービス経営大学院で学ぶ)ことがどのように役立つのか
- などのポイントを含め、わかりやすく記載してください。

Q3: 仕事以外に関わったことのある、社会・地域活動(NPO 含む)、ボランティア活動などで、特に記載すべきものがありましたら教えてください(学生時代の課外活動やサークル活動なども含む)。

参加団体・活動期間・活動内容／役割等をお書きください。

また、学業あるいは業務分野の表彰があれば記述してください。

出願方法 ※両プログラム共通

- 出願は本学 Web サイト上の「出願システム」を利用していただきます。出願締切日時までに
出願システムより必要項目を入力し、出願を行ってください。
- 個別の受領確認は行っておりません。万が一、書類に不備があった場合のみ事務局より連絡します。
- 出願システムの入力完了および出願書類の提出完了は、いずれも**出願締切日 13 時まで**となります。

出願準備から出願までのフロー

1 募集要項の確認

出願の際は「募集要項」を閲覧し、必要な出願情報や選考方法などを必ず確認してください。

出願システムログイン
https://mbaadmission.globis.ac.jp/adm/c/ac0000



2 出願システムアカウント発行

初めて出願システムにログインする場合は、事前にアカウントを発行してください。ログインボタンの下部にある「初めてログインされる方はこちら」をクリックし、必要事項を入力のうち、アカウントを発行してください。

なお、プログラムおよび所属希望校は、出願完了前まで出願システム上で変更可能です。

システム上で変更ができない場合は、出願完了前に事務局にお問い合わせください。

出願完了後、審査期間中の変更は致しかねますのでご注意ください。

※出願資格審査も出願システムから申請してください。

※出願システムは PC・スマートフォンからご入力可能です。

3 出願システムへの入力、書類アップロード

初ログイン時に「出願資格要件」の確認を行いますので、当てはまる選択肢をお選びください。その後、出願システムで下記項目の入力と、書類アップロードを行ってください。

- 基本情報
 - ・各種プロフィール
 - ・プログラム志望理由（該当者のみ）
- 職歴
- 学歴
 - ・卒業証明書
 - ・成績証明書

- エッセイ
- 奨学金

4 出願料のお支払い、連絡事項記入

「STEP2 出願料の支払」にて決済方法の選択（銀行振込／クレジットカード）と支払いを完了し、「STEP3 連絡事項（面接日程）」にて、二次審査（面接）日程の確認、連絡事項記入を行ってください。

※面接は当校指定の日時で実施します。仕事等で都合のつかない日時がある場合は「STEP3 連絡事項（面接日程）」で指定してください。

出願受付後は、面接の日時指定や日程変更の要望には応じられません。

5 出願

「STEP1」から「STEP3」までが完了したら、内容確認のうち、「出願する」をクリックしてください。

※出願後の記載内容の変更は認められません。

合格発表・入学意思確認 ※両プログラム共通

合否結果は出願システムで通知し、電話等による照会はできません。また、審査内容や合否に関する問い合わせにも一切応じられません。合格者には合格通知とともに、入学手続き要項及び必要書類を出願システムから確認していただきます。

所定の期日までに入学意思の表明を行ってください。

単科生の在籍期間が終了している方は、上記「入学意思確認」の後マイページ（受講経験のある方の専用ページ）から、以降期の単科受講のお申込みが可能になります（上限累積 12 単位 8 科目相当まで）。

学 費 ※両プログラム共通

本科入学金	1年目		2年目		標準修業年限 2年間学費合計	3年目以降 毎年度
	第1期	第2期	第3期	第4期		長期履修に 関する受講料
80,000円	812,500円	812,500円	812,500円	812,500円	3,250,000円	289,000円

※本科入学金は、単科生等として納付済みの入学金を控除し、差額分を納付いただきます。

※学費は2年間で半年ごと（4期）に分割して納付していただきます。入学時に一括納付も可能です。第1期の納付期限は入学年3月31日です。

※入学前に本学の科目等履修生として修得した単位のうち、本学の課程修了に必要な修了要件単位として認定された単位分の受講料は、受講料総額より控除されます。控除は第2期と第4期で均等に按分して行います。

学費サポート・奨学金 ※両プログラム共通

教育訓練給付制度

本課程は、厚生労働省の教育訓練給付制度（専門実践教育訓練、一般教育訓練）の指定講座となっております。
詳細は厚生労働省 Web サイトならびに本学 Web サイトの「教育訓練給付金」の案内をご確認ください。

教育訓練給付制度（厚生労働省）

>>> https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html

グロービス経営大学院 学費（費用）・教育訓練給付金

>>> <https://mba.globis.ac.jp/admissions/entry/expences.html>

〈専門実践教育訓練〉

働く人の中長期的なキャリアアップを支援するため拡充された制度です。本課程の受講生に、半年ごとに受講費用の50％（年間上限40万円）が支給されます。さらに資格等を取得し、被保険者として雇用された、または雇用されている場合には自己負担総額の20％（上限32万円）、入学時よりも収入が5％以上上昇している場合には自己負担総額の10％（上限16万円）が追加支給されます。（2年間合計で最大128万円支給）
2年で修了される方が対象となります。

※「入学日の時点で一定期間以上雇用保険に加入している（していた）」「2年間で修了する」「本学が定める受講認定基準を半年ごとに満たす」等、一定の要件を満たしていることが支給の条件となります。

〈一般教育訓練〉

雇用保険に加入している（されていた）方が、厚生労働大臣が指定する教育訓練を受講し、修了された場合に、自己負担総額の20％（上限10万円）が支給されます。
長期履修制度を利用し、3年で修了される方が対象となります。
※「入学日の時点で一定期間以上雇用保険に加入している（していた）」「在学期間休学の期間を除き、3年で修了する」等、一定の要件を満たしていることが支給の条件となります。

※ご自身の受給資格の有無は事前にハローワークでご確認ください。

※専門実践教育訓練給付金の初回の支給申請は入学の半年後、一般教育訓練給付金の支給は修了後となります。

そのため学費第1期、第2期分の納付にはご利用いただけません。予めご了承ください。

独立行政法人 日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構の奨学金をご利用いただけます。本奨学金は貸与型で、貸与終了後には返還の義務が発生いたします。詳細は以下日本学生支援機構 Web サイトの奨学金情報をご確認ください。

日本学生支援機構奨学金 >>> <https://www.jasso.go.jp/shogakukin/>

奨学金の種類

- 大学院第一種奨学金（無利子）
- 大学院第二種奨学金（在学中は無利息、卒業後は年利3％を上限とする利息付）

申込資格

人物・学業ともに優れ、かつ健康であり、経済的理由により修学が困難な方

※日本学生支援機構から割り当てられる採用枠数により、学業成績、家計状況等にて学内選考の上、推薦者を決定します。

募集時期

4月中旬～下旬

入学後、手続き等の詳細を含めて事務局よりマイページのお知らせにてご案内いたします。

※入学後の募集となるため、学費第1期分の納付にはご利用いただけません。予めご了承ください。

教育ローン

グロービス経営大学院と提携の学費ローンを用意しています。また、国の教育ローンや他金融機関の教育ローンもご利用いただけます。詳細は本学 Web サイトでご確認のうえ、ご不明点は各金融機関に直接お問い合わせください。

グロービス経営大学院 奨学金・教育ローン

>>> <https://mba.globis.ac.jp/admissions/entry/scholarship.html>

独自奨学金

本学独自の奨学金があります。

奨学金により、証明書類等の提出物の指定があります。

● MBA 進学奨学金（本科）

以下の Web ページで奨学金概要を必ずご確認のうえ、出願時に本学 Web サイトの出願システムより応募してください。

グロービス経営大学院 奨学金・教育ローン「MBA 進学奨学金（本科）制度」

>>> <https://mba.globis.ac.jp/limited/detail-23685.html>

提出書類：入学年度の前々年（2024 年）の年収に関する証明書類（以下より一種類）

- ・確定申告書……………2024（令和6）年度
- ・源泉徴収票……………2024（令和6）年
- ・所得証明書……………2025（令和7）年度 ※前年の収入を基に発行されるため
- ・市県民税（所得・課税）証明書 ………2025（令和7）年度 ※前年の収入を基に発行されるため
- ・住民税非課税証明書 ……………2025（令和7）年度 ※前年の収入を基に発行されるため

●プロスポーツ選手・ネクストキャリア支援 MBA 奨学金

●茨城ロボッツ・ネクストキャリア支援 MBA 奨学金

以下の Web サイトで、概要と対象者をご確認のうえ、出願時に本学 Web サイトの出願システムより応募してください。

グロービス経営大学院 奨学金・教育ローン「独自奨学金」

>>> https://mba.globis.ac.jp/admissions/entry/scholarship.html#original_scholarship

〔個人情報の取り扱い〕

学校法人グロービス経営大学院は、個人情報保護に関する法令を遵守し、安心してグロービスのサービスを利用いただけるように顧客のプライバシーを守ることが重要な責務であるという認識のもと、コンプライアンス推進体制を確立し、内部規程を策定して、個人情報の取扱いに細心の注意を払っています。

詳しくはプライバシー・ポリシーをご確認ください。<https://www.globis.co.jp/privacy/>